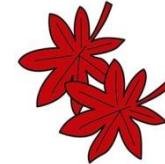


学校だより

金閣



学校評価号

平成28年11月1日
京都市立金閣小学校
校長 中村 恵
TEL.462-1700
FAX.462-1701
<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=101509>



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『力を育む新規動』を実践しましょう！
京都はぐくみ憲章

学校評価へのご協力ありがとうございました

前期の金閣小学校的学校運営に関して、保護者の皆様に学校の評価をお願いしたところ、非常に多くの保護者の方にご協力いただくことができました。ありがとうございました。その結果を児童への学校アンケートの結果とともに、本号の裏面に記載させていただきました。保護者の方の思いや願いを真摯に受け止め、学校と家庭、地域が同じ目線で、子どもの確かな学力・豊かな心・健やかな体を育していくことが重要だと考えます。これからも金閣小学校的学校運営にご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

○児童数466名 ○回答415名 ○回答率89.1%

学校教育全般について

【保護者からの評価】

学校教育全般に関する設問(①～④)については、90%を超える方が「そう思う（大体そう思う）」と回答していただきました。学校が目指している目標や取組について知っていたいている方がほとんどであることについては、保護者の皆様のご理解をいたいていることをありがたく感じました。保護者の皆様が学校の取組を認めてくださり、応援していただくことが、教職員の励みになります。今回、「思わない」と回答を寄せられた方の期待にも応えることができるよう、これからも教職員一丸となり取組を進めてまいりたいと思います。

【児童の自己評価】

質問を「学習」・「約束やきまり」・「生活」の三つで分類してみると、「学習」では、5/6の項目でそう思うが80%を超えており、同様に「約束やきまり」では、8項目すべてで80%を越えており、良好といえます。また、「生活」においても、5/7の項目で80%を超えているという結果でした。昨年度と比較しても、そう思うと答えている評価項目が増えております。これからも、児童が学校生活をよりよく送るために、規則正しい生活を中心がけられるよう、教職員も、継続して声をかけていきたいと考えております。

学習面について

【保護者の方への質問】

- ⑦子どもは学習内容が理解できている。
- ⑨子どもは授業に進んで参加している。
- ⑩子どもは読書の習慣が身についている。

【子どもたちへの質問】

- ⑤学習がわかる。
- ②授業に進んで参加している。
- ⑩進んで読書をしている。

【教職員への質問】

- ⑦学習内容が理解できるよう、授業の工夫をし、実践している。
- ⑨子どもが意欲的に学ぶ授業づくりに努めている。
- ⑫読書指導等により、子どもには読書の習慣がついている。

「子どもは学習内容が理解できている」について、保護者の方は85%近くの方が「そう思う」と回答していただいています。また90%を超える児童も「そう思う」と回答しています。教職員におきましても、学習内容が理解できるよう授業を工夫し“わかる授業”的実践を目指しておりますが、100%に近くなるよう、さらに努力してまいります。

「子どもは読書の習慣が身についている」については、保護者の方々は44%の方が「そう思う」という回答をいただきました。児童と教職員につきましては、およそ65%が「そう思う」と回答しました。本校の児童は、読書の時間も図書館（図書室）に行く回数も少ない児童が多いという全国学力・学習状況調査の結果も出ておりますので、今後、授業だけでなく、本に触れる機会を意識して増やしたいと考えております。保護者の方も、児童も、教職員も、「そう思う」の割合が増えるよう、継続して取り組んでまいります。

約束やきまりについて

【保護者の方への質問】

- ⑬子どもは学校や家の約束やきまりを守っている。
- ⑭子どもは丁寧な言葉づかいができる。
- ⑮子どもは自分から進んで挨拶ができる。

【子どもたちへの質問】

- ⑦学校や家の約束やきまりを守っている。
- ⑧丁寧な言葉づかいができる。
- ⑨自分から挨拶をしている。

【教職員への質問】

- ⑩きまりや約束を守るよう指導している。
- ⑪子どもが場に応じた丁寧な言葉づかいができるよう指導している。
- ⑫進んで挨拶をするよう、働きかけている。

80%を超える児童が「そう思う」と回答していました。特に約束や決まりについて、守れていると考えている児童は90%を超えています。しかし、言葉づかいや挨拶の点で、保護者の方々の方が児童よりも厳しい評価をされています。落ち着いて学習したり活動したりする上では、教室内で約束やきまりが守られ、丁寧な言葉づかいができることが重要です。「思わない」との回答をいただいた方々に、「思う」と回答していただけるよう、教職員が継続して児童に働きかけていく必要があると考えております。また挨拶についても、様々な場面で、互いの心の交流を図る第一歩として、しっかりできるようこれからも指導していきたいと思います。

生活面について

【保護者の方への質問】

- ⑯子どもは自分の周りの環境を大切にすることを意識して生活している。
- ⑰子どもは安全に気をつけて登下校している。
- ⑱子どもは家庭学習に取り組む習慣が身についている。

【子どもたちへの質問】

- ⑯人やみんなの物、自然、エネルギーなどを大切にしている。
- ⑰安全に気をつけて行動している。
- ⑲家に帰って学習している。

【子どもたちへの質問】

- ⑯自分の周りの環境を大切にすることを意識して生活するよう、働きかけている。
- ⑰安全に気をつけて登下校できるよう、日々指導している。
- ⑲家庭学習の工夫等により、子どもは進んで家庭学習に取り組む習慣が身についている。

子どもたちの生活面については、安全に登下校できているという項目において、保護者の方々が95%を超える割合で「そう思う」と回答していただきました。児童も同様に高い割合で「そう思う」と答えています。教職員も意識して指導を行っていますが、保護者の方々や地域の方々の毎日の登下校の際の見守りのおかげと感謝しております。

家庭学習に取り組めているかの質問には、児童は86%が「そう思う」と答えています。教職員は84%が、指導が届いていると感じています。ただ、保護者の方々の「そう思う」が70%ほどにとどまっています。学力の向上を支える大切な一つの取組でありますので、保護者の方々の「そ

う思う」が増えるよう、今後も粘り強く指導をしていきます。ご家庭でもご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

自由記述欄より

今回のアンケートの記述欄では、「子どもは伸び伸びと学校生活を送っている。」「ホームページで学校の様子がよく伝わってくる。」「熱意をもって指導していただいている。」「学校と家庭が同じ方向で子どもに関わっている」等、学校や担任に対する信頼や感謝のお言葉をたくさんいただきました。今後も、子どもたちが良好な友達関係や集団づくりができ、力いっぱい学習や活動ができるよう学校生活のすべての場において、学校体制として粘り強く働きかけていきたいと思います。

その他、「授業や学級活動」についての課題、「登下校での安全」を確保していくための学校体制としての取組、「学校ホームページでの発信」や「学校行事」、「家庭学習（宿題）」の重要性などについてのご意見を寄せていただきました。

いただいたご意見は真摯に受け止め、改善していけるところから今後反映させていきたいと考えます。

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。

